

【売坊流】異常値分析(24年9月)

ドル円130円台前半なら

日経平均3万円割加制

この番組では皆様の**投資やトレード**に役立ち そうなイベント、グレイ・リノ、**異常値**分析 について紹介していきます!

> OP売坊 ©2019-2024 OP売坊



日経225先物12月限にしこり玉はなし

日経225先物24年12月限(2024年7月1日~9月14日)



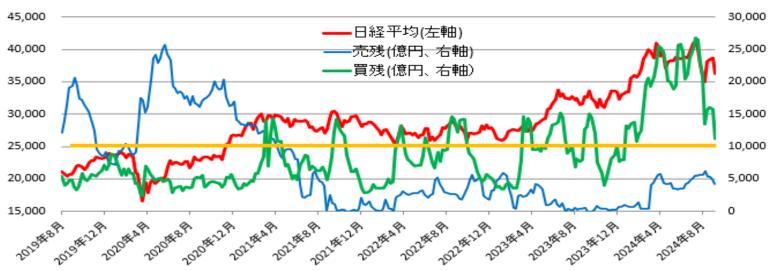
9月限が13日に満期となりました。 これで先物市場に 関しては灰汁抜れしたと考えられまり は12月限の建玉状況を監視 しておくことがましておるでしょう

白枠にある価格帯 12月限の売買は 36000円辺りに 12月限の売買い 36000円辺りに 1000円辺りに 1000円の 1000円の 1000円の 1000円の 1000円の 1000円の 1000円の 1000円の 1000円の 1000円の



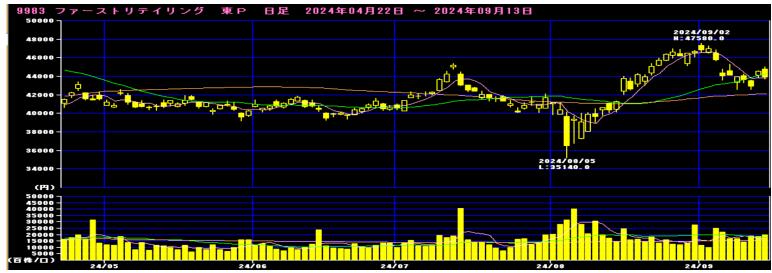
日経平均の1割を占めるファストリ株に売り圧力か?

日経平均(赤)と裁定売り残(青)・裁定買い残(緑)(2019年8月~24年9月6日)



出所)JPXなどより筆者作成(2024年9月6日現在)

ファーストリテイリング日足(2024年4月22日~9月13日)



出所) 楽天証券『MARKETSPEED』

7月末にファスト リ株の日経平均に おける構成率が 10%を超えていた ことで、10月1日 からは平均値の現 出に用いられるファスト が0.9掛けとなります(換算係数 が3.0から2.7に)

日経平均に連動する現物株抱えではできまります。 を関いたではでいたができません。 は否定できません。 日経平均にはいるではないできません。 は否定できません。 日経平均に連動する。 は一名できません。 日経平均に連動する。 は一名できません。 は一名できません。



9月FRB『ドットチャート』が米株安・ドル安要因となるか?

CME『FEDウォッチ』による米政策金利予想

	CME FEDWATCH TOOL - CONDITIONAL MEETING PROBABILITIES													
MEETING DATE	175-200	200-225	225-250	250-275	275-300	300-325	325-350	350-375	375-400	400-425	425-450	450-475	475-500	500-525
2024/09/18										0.0%	0.0%	0.0%	45.0%	55.0%
2024/11/07					0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22.9%	50.1%	27.0%	0.0%
2024/12/18	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	39.8%	35.7%	10.2%	0.0%	0.0%
2025/01/29	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.4%	27.5%	37.7%	22.5%	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%
2025/03/19	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	16.0%	31.9%	31.2%	14.9%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2025/05/07	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	14.6%	30.1%	31.2%	16.8%	4.2%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2025/06/18	0.0%	0.0%	2.3%	12.4%	27.2%	31.0%	19.5%	6.5%	1.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2025/07/30	0.0%	0.8%	5.8%	17.6%	28.5%	27.0%	14.9%	4.6%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2025/09/17	0.3%	2.9%	10.7%	22.1%	27.9%	22.0%	10.6%	3.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

FRB『ドットチャート』



CMEでは、上場す る30日物フェデラ ル・ファンド (FF) 金利先物の 価格データから市 場参加者が予測し ている「各FOMC (米連邦公開市場 委員会) 開催時に 決定される政策金 利(FFレート)」 を『FEDウォッ チ』として公表し ています。一方、 FRBは四半期ごと にFOMC各委員の 政策金利見通しを まとめた『FRBド ット・チャート』 を発表しています

出所) FEDウォッチ



米ドル指数の下落が円高に拍車をかける?



米ドル円をみると き「円高の場面なのか」「米ドルタの場面なのか」「米ドルタの場面なのか」を 見ておく必要がはいます。日本でに139円台にでに139円台にでいます。 近の流れは「でしたがれ」でしょう

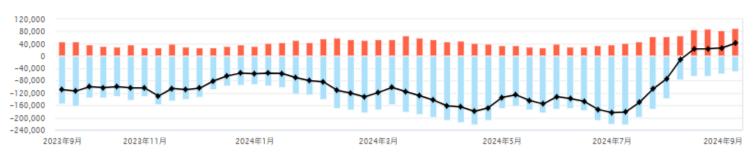


大口投機玉と日米金利差は円高要因か?

IMM日本円通貨先物市場における大口投機家の建玉推移(2023年8月29日~24年9月13日)

通貨	売り	買い	ネット	前回比	増減率(%)
● 日本円	-50,675	91,791	41,116	+15,248	↑ 59.0

日本円/米ドル



出所)セントラル短資(2024年9月13日更新)

ドル円と日米金利差(2023年4月~24年9月)



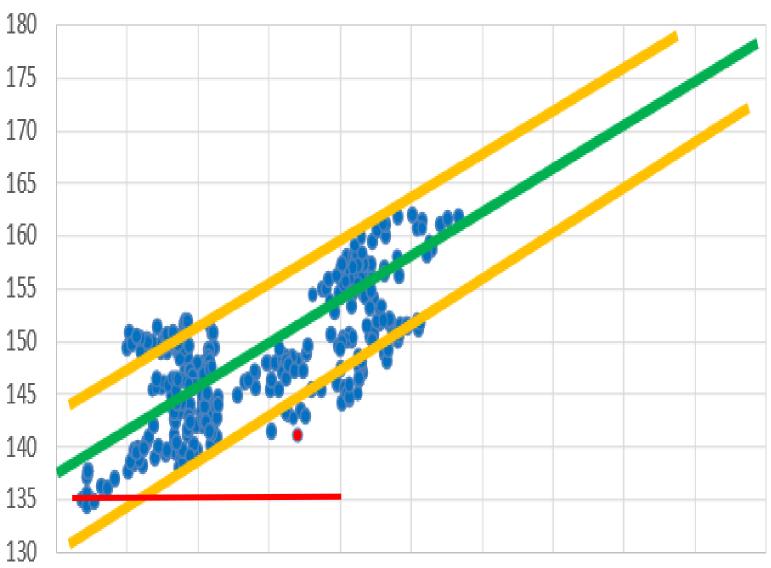
出所)ブルームバーグなどより筆者作成(2024年9月13日現在)

米大手取引所の CMEグループに上 場するIMM日本円 通貨先物市場にお ける大口投機家の 建玉推移です(同 先物の取引単位は 1枚あたり1250万 円)。大口投機筋 の円買いポジショ ンが徐々に積み上 がっています。ま だまだ、この傾向 が続く可能性があ りますので、動向 を注視すべきでし ょう。日米10年債 の利回り差は縮小 傾向にあり、130円 を目指す展開も想 定しておく必要が あります。



ドル円135円割れなら日経平均は3万円の攻防も

日経平均とドル円の分布図(赤●は9月13日)



現状でもドル円と 日経平均の連動性 が高まってい理動性 が高まの心理の心理があるいでであるででいているでででいいでででいいでででいいでででいいでででいいではいいでいいではいいでいる。 はまれていいではいいではいいではいいでは、 はまれていいのではいいでは、 はまれていいのでは、 はまれていいのでは、 はまれていいのでは、 はまれていいのでは、 はまれていいのでは、 はまれていいのでは、 はまれていいのでは、 はまれていいのでは、 はまれていいのでは、 はいのでは、 はい

なお、130円を割れると、株価はショッキングな数字になりますので、あえて範囲には入れていません

28,000 30,500 33,000 35,500 38,000 40,500 43,000 45,500 48,000 50,500 53,000



OP売坊の無料メルマガ『グレイ・リノ通信』

売坊先生のYouTube動画を何倍にも楽しめる

解説資料の入手リンクや補足Q&A記事などを配信しています!



- ・日米"実質"利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか?
- ・裁定取引の"手口"から、どのようなことがみえてくるのですか?
- ・日本銀行に"暗黒の水曜日"が起こり得るのは、なぜですか?
- ・米国が陥っている"政策金利のジレンマ"とは、何ですか?
- ・個別株を安く買いたいなら"PUT売り"が有効なのは、なぜですか?

……など

<u>お気軽にご登録ください!</u>



登録はオプション倶楽部のポータルサイト https://www.optionclub.net/ でメールアドレスを入力するだけ!!





オプション倶楽部

検索

最後までご清聴、誠にありがとうございました。

OP売坊ブログ『実践オプション教室』

https://www.jissennkop.blog.fc2.com

OP売坊公式 X 『@OP49431790』

https://x.com/OP49431790

Copyright © 2019-2024 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.

免責事項

- ▶オプション倶楽部TV(以下「本動画」)で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報 に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- ▶本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。 証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助 言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- ▶本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- ▶本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- ▶本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- ▶本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



OP売坊のYouTubeプレミア公開『オプション倶楽部TV』

スト曜22時 から配信中!!

3つの視点で日本株・米国株・為替などの市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します



政治経済イベント分析



異常値分析



グレイ・リノ分析





※祝日や暦などによってラジオ出演日が変更・順延となる場合があります。

第三週※はラジオNIKKEI月曜16時~

『キラメキの発想』に出演!

https://www.radionikkei.jp/kirameki/



ラジオ放送も情報提供の一環 と位置づけており、ラジオ出 演週の水曜配信は、お休みと させていただきます

https://www.panrolling.com/tv/opctv.html#/